

教科	公民	科目	公共	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・2年	公共（実教出版）
副教材	なし					
学習目標	社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力を育成する					

評価の規準・観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。
・定期試験、単元テスト ・授業プリント等	・定期試験、単元テスト ・授業プリント、グループワーク発表 ・ノートの見取り、ディスカッション等	・予習課題、授業中の取り組み ・ノートの見取り、まとめ、発表 ・定期試験、テストなどの振り返り
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、発表への取り組み、課題の提出、単元テスト、定期試験等を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容（特色を含む）			
月		月	
4	第1部 公共の扉 第1部 公共の扉 第1章 社会で生きるということ 1 私たちと青年期 2 私たちと社会 3 人間の社会と文化	10	7 地方自治の役割と現状 8 選挙のしくみ 9 政党と政治参加 10 民主政治の原理と世論
5	第2章 みんなが幸せな社会とは？ 1 よく生きるとは？ 徳 2 幸福な社会とは？ 功利主義 3 幸福な社会とは？ 正義の原理		第3章 平和主義と日本 1 日本の平和主義と憲法 2 日本の外交と平和な社会の構築
6	第1期考査	11	第4章 私たちの生活と経済 1 私たちの生活と経済活動 2 市場経済のしくみ 3 企業の経済的役割 4 国民所得と私たちの生活 5 政府の経済的な役割
7	第2部 よりよい社会の形成と参画 第1章 私たちの生活と法 1 個人と法 2 平等に生きる権利 3 自由に生きる権利 4 人間らしく生きる権利 5 新しい人権	12	第2期考査 第5章 私たちの生活と国際社会 1 国際社会と国際法 2 国際連合と国際機関 3 平和な国際社会をめざ 4 グローバル化する社会 5 発展途上国の経済成長と地域的な経済統合 6 持続可能な国際社会
8	第2章 私たちの生活と政治 1 日本の統治機構 2 国会のしくみとはたらき 3 内閣のしくみとはたらき	1	
9	4 行政機関としての国の役割と体制 5 裁判所のしくみとはたらき 6 紛争解決のしくみ	2	
		3	第3部 持続可能な社会づくりの主体となる私たち 持続可能な社会をめざして

担当者からのメッセージ及び特色
<p>1 授業では あらゆる情報にアクセス可能な現代社会だからこそ、文化、心理、政治、経済、倫理など、できうる限り広い分野を取り上げ、多面的な見方、考え方を身につけて欲しいと思います。</p> <p>2 家庭では フェイクの多いSNSの情報だけではなく、新聞やニュースなどを通して現代社会の諸問題に関心を持ってください。</p> <p>3 その他 選挙権を獲得し、政治的な社会参加が可能な18歳までとわずかです。自らの手で未来をつくる意識を育てて欲しいと思います。</p>

